

令和5年度 4月学力学習状況調査の結果について

津幡町立笠野小学校
校長 辰巳 勝

1 学力状況調査について

今年度の県基礎学力調査及び全国学力・学習状況調査、町学力調査は4月に実施されました。これらの調査は、児童の学習の定着状況を把握し、今後の学習指導の改善に役立てようとするものです。

県基礎学力調査は、第4学年の「国語科・算数科」、第6学年の「社会科・理科・英語科」で実施し、全国学力・学習状況調査は、第6学年の「国語科・算数科」で実施しました。また、津幡町として第5学年の「国語科・算数科」の学力調査も、同時期に行っています。

なお、調査により測定できるのは学力の一部ですが、調査の意義を踏まえ、笠野小学校の児童の学力や生活力の向上に向けた改善に役立てていくよう努力していきます。

2 結果について

学年	国語科	算数科	社会科	理科
4年	県平均より ◎ (10%以上上回る)	県平均より ◎ (10%以上上回る)		
5年	全国平均より △	全国平均より ▲		
6年	県平均より ◎ (10%以上上回る) 国平均より ◎	県平均より ◎ 国平均より ◎	県平均より ◎ (10%以上上回る)	県平均より ◎ (10%以上上回る)

◎5%以上上回る ○1~5%上回る →平均と同程度 △1~5%下回る ▲5%以上下回る

3 成果 (○) と課題 (★) と今後の取組 (◇)

国 語

○段落の関係に注意して、重要な語句をとらえることができる。

○与えられた条件を踏まえて文章を作成することができる。

★主語と述語の関係を理解する力が弱い。

◇主語と述語の関係が整うように、自分が書いた文章を読み返したり、友達とアドバイスをし合ったりする場を設定していく。また、丁寧に字を書くように声をかける。

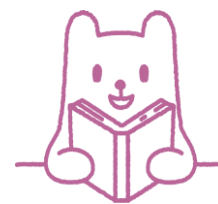
算 数

○グラフを読み取る基礎的な力は定着している。

○立体・図形を構成する要素について理解している。

★式や答えの表す数の意味を説明することが苦手である。

◇算数用語を使って、聞かれていることに正しく考えを書いたり説明したりする学習を意識して取り入れる。



社会

- 自然条件から見て特色ある地域の人々の生活について、資料を基に考察して表現する力が定着している。
- 日本の農業における食料生産について理解している。
- ★年表から、特徴となる事柄を適切に読み取ることが苦手である。
- ◇資料・年表を読み取るときに、分かることを説明したり相違点を挙げて比較検討したりする活動を取り入れる。

理科

- 昆虫の体のつくりや育ち方を理解している。
- 液体にある固体を取り出す操作（ろ過）の名称を理解したり、実験を構想したりする力が身に付いている。
- ★湯気の状態を正しく理解できていない。
- ◇水の温度の変化を捉える際に、実験の結果をグラフで表現したり、状態の変化を図や絵を用いて表現させたりする。

全国・県の質問紙から（4年・6年対象）

- …「はい」と答える児童の割合が、全国・県と比べて高い
- ★…「はい」と答える児童の割合が、全国・県と比べて低い
- コンピュータなどのICT機器を使って勉強することが好き。
- 問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法で考える。
- 自分で計画を立てて勉強している。
- 読書は好きだ。
- 同じ時刻に起きる。
- 人が困っていれば進んで助ける
- ★学校の授業の予習・復習をしている。
- ★新聞やテレビのニュースなどに興味がある。
- ★外国の人にこの地域のことを知ってもらいたい。
- ◇宿題はどの児童もきちんとして取り組んでいる。宿題の他に、自主的に取り組む学習の例を示し、家庭学習の充実を図っていく。



ご家庭と学校で協力して取り組んでいくこと

<主体的に学ぼうとする姿勢の育成>

家庭学習は、おおむね定着している傾向にあります。継続して取り組むことで基礎学力がついてきます。ご家庭でも子供たちの主体的な学びを後押ししてあげてください。また、読書は好きだと感じているようなので、引き続き「週末読書」、「親子読書」の取組にご協力いただきたいと思います。

<読む力の育成>

新聞を読んで内容をまとめる学習を中学年と高学年で取り組みます。ご家庭でも、世の中のニュースを話題にしたり、新聞を手にとる機会が増えたりするよう声かけ等よろしく願いいたします。

<書く力の育成>

1時間の授業の中で、考えをもつ場面・まとめやふり返りの場面等で、書く活動を取り入れています。ご家庭でもぜひお子さんと一緒にノートを見て、頑張りや褒め、励ましてあげてください。日記や作文を書いたときは、見たり聞いたりしてあげてください。丁寧な字で書くことも、理解や習熟につながります。

